

授業科目名		人間病態学Ⅰ		担当教員	◎橋本裕二、田邊大明、中島 啓、伊藤博之、白鳥俊康、仲地健一郎、角田明良、林 賢、小原まみ子、鈴木康一郎、榊澤政広、大山 優	科目ナンバリング NB249
必修	開講年次： 2 年前期		単位： 3 単位	授業形態：講義30時間、演習30時間		

【授業概要】

病気によって対象に何が起きているかを理解するため、病気の成り立ちをメカニズム別(病因別)に「病理病態論」として学修し、その症状や徴候がどのように現れるかについて「病態症候論」の枠組みで学ぶ。主に人間が生命を維持するために必要な呼吸・循環系、消化器系などの病態について学修する。

【達成目標】

主要な症候、疾患の病態と評価法、治療と効果を理解し、主要な疾患のある対象者への看護に繋げられる。

【履修条件】

「生物学」、「人間機能学(形態と機能)」を修得していること。

【授業計画】

[01] 授業ガイダンス／循環器 1	(橋本)	[16] 消化器 5	(仲地)
[02] 循環器 2	(橋本)	[17] 消化器 6	(仲地)
[03] 循環器 3	(橋本)	[18] 消化器 7	(角田)
[04] 循環器 4	(橋本)	[19] 消化器 8	(林)
[05] 循環器 5	(橋本)	[20] 腎 1	(小原)
[06] 循環器 6	(橋本)	[21] 腎 2	(小原)
[07] 循環器 7	(田邊)	[22] 腎 3	(小原)
[08] 呼吸器 1	(中島)	[23] 腎 4	(小原)
[09] 呼吸器 2	(大槻)	[24] 尿路	(鈴木)
[10] 呼吸器 3	(永井)	[25] 代謝・内分泌 1	(榊澤)
[11] 呼吸器 4	(伊藤)	[26] 代謝・内分泌 2	(榊澤)
[12] 消化器 1	(白鳥)	[27] 代謝・内分泌 3	(榊澤)
[13] 消化器 2	(白鳥)	[28] 代謝・内分泌 4	(榊澤)
[14] 消化器 3	(白鳥)	[29] 悪性腫瘍 1	(大山)
[15] 消化器 4	(仲地)	[30] 悪性腫瘍 2	(大山)

【教科書】

1. 新体系 看護学全書(2019)、メヂカルフレンド社：電子教科書
成人看護学②～⑪
疾病と治療⑩
2. フラピエカおり著(2018)：看護学生のための重要疾患ドリル、メヂカルフレンド社：電子教科書

【参考書】

特になし

【評価方法・評価基準】

- 1) 筆記試験 70%
- 2) 提出物と課題レポート 20%
- 3) 授業参加態度 10%

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：教科書及び予習用パワーポイント資料を確認しておくこと。

事後学習：学生公開用パワーポイント資料を用いて復習しておくこと。

【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅱ、根拠に基づいた看護実践能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

提出物や課題レポートについては、授業中に傾向について示しフィードバックを行う。

【備考】

この科目は、全ての医療系科目、実習に関連する為、真摯に学習に取り組むこと。